

## 5 全体の収支計画

補助事業終了  
後の決算期末

(単位：千円)

提出される直近  
の決算書等の数  
値を記載してく  
ださい。

	申請時の直近期末 (a) (R7年3月期)	補助事業終了月 を含む決算期末 (R9年3月期)	1年目 (b1) (R10年3月期)	2年目 (b2) (R11年3月期)	3年目 (b3) (R12年3月期)
①売上高	360,000	365,000	370,000	390,000	420,000
②営業利益 (所得金額)	18,000	18,500	18,500	19,000	20,000
③人件費	105,000	106,000	108,000	111,000	115,000
④減価償却費	30,000	31,000	30,000	30,000	29,000
⑤付加価値額(②+③+④) ※増額している必要があります。	153,000	155,500	156,500	160,000	164,000
⑥付加価値額の増加率			102.3%	104.6%	107.2%
⑦給与支給総額 ※増額している必要があります。 ※常時使用する従業員がいない 場合は記入不要です。	85,000	86,000	86,500	88,000	91,000
⑧給与支給総額の増加率 ※常時使用する従業員がいない 場合は記入不要です。			101.8%	103.5%	107.1%
⑨従業員数 ※いない場合は「0」と記載してくだ さい。	35	35	35	35	36

### 【主な留意事項】

- ・原則、千円未満を四捨五入して千円単位で記載してください。
- ・⑥付加価値額の増加率の計算方法  
⇒3年目の例) 3年目(b3)の付加価値額 164,000千円 / 直近期末(a)の付加価値額 153,000千円 × 100  
⇒少数点以下第2位を四捨五入
- ・⑧給与支給総額の増加率の計算方法  
⇒3年目の例) 3年目(b3)の給与支給総額 91,000千円 / 直近期末(a)の給与支給総額 85,000千円 × 100  
⇒少数点以下第2位を四捨五入

～記載省略～

特に、記入漏れが考えられる箇所になりますので  
ご注意ください。